

～海外交流派遣研修報告～

七飯中学校 2年 根岸 遥香

ずっとずっと憧れていた海外。私はクラスでもあまり目立つ方ではないし英語も全然話せないけど、この海外交流派遣研修のお話を聞いて「立候補しなかったら絶対後悔する！やるだけやってみよう」と思い挑戦してみることになりました。作文と面接を終え、参加できると決まっても当日まで「実はドッキリだったりして・・・」と疑っていました。

当日、朝からずっとわくわくしていましたが、成田空港からボストン行きの飛行機に乗り携帯電話の電波が届かなくなると「11日間家族と会えないんだなあ」と少し寂しくなりました。13時間のフライトは思ったより長く、着陸の時酔ってしまいました。機内で同じ中学校の咲蘭と入国審査の練習をしていましたが本番は緊張して上手く話せませんでした。ロビーに出ると「ようこそコンコードへ！」とホストファミリーの皆さんが歓迎してくださり、とても嬉しかったです。スクールバスで CCHS へ行きホストファミリーのマクスウェルさんと対面しました！お母さんもネリーも優しく不安はすぐに無くなりました。アメリカの家は思った通り BIG で驚きました。日本からのお土産を渡すととても喜んでくれて、おもちが好きだと教えてくれました。その日は疲れていたのですぐ寝ました。人生で1番長い1日でした。

2日目、時差ボケなのか早く起きてしまいました。車で CCHS へ向かうと昨日は夜でよくわからなかったけどすごく大きくてキレイで驚きました。たくさんの方がいてみんなフレンドリーに話しかけてくれて嬉しかったです。校内を見学させてもらおうと広い体育館、カフェテリア、コンサートホール、ラジオ局やテレビ局まであって日本と全然違うなあと思いました。ラジオ局ではその日の天気を話したり日本の曲を流した



ハロウィン用のかぼちゃ

りました。午後はネリーと授業に参加しました。授業中にりんごやにんじんを丸かじりしている人がいて驚きました。放課後は咲蘭のホストファミリーとハロウィン用のかぼちゃを買いに行き、夕食はネリーのお父さんが経営するお店でハンバーガーを食べました。おいしかったけど食べても食べても減らない **BIG** サイズでした。

3日目、この日はスクールバスで **CCHS** へ行き、魔女狩りで有名なセーラム市へ行きました。ハロウィンが近いこともあり町全体がお祭りムードで仮装した人もたくさんいて面白かったです。この日の夕食は私がうどんを作りました。「おいしい」と言ってくれて良かったです。

4日目、この日は学校が無かったので若草物語の作者が住んでいたオーチャードハウスに連れて行ってもらいました。行く前に若草物語を読んでいたのが楽しめました。昼はパーティーでいか踊りを披露しました。夜はハロウィンだったので仮装をして家を回りました。とても楽しくて良い思い出になりました。

5日目、この日は咲蘭のホストファミリーとボストンへ行きました。ボストンへ向かう途中、マクスウェルさんのセカンドハウスの存在を知り、衝撃で何も言えませんでした。ボストンは景色がとてもキレイで良い所でした。夕食は日本食レストランでお寿司を食べました。久しぶりのお米で美味しかったです。

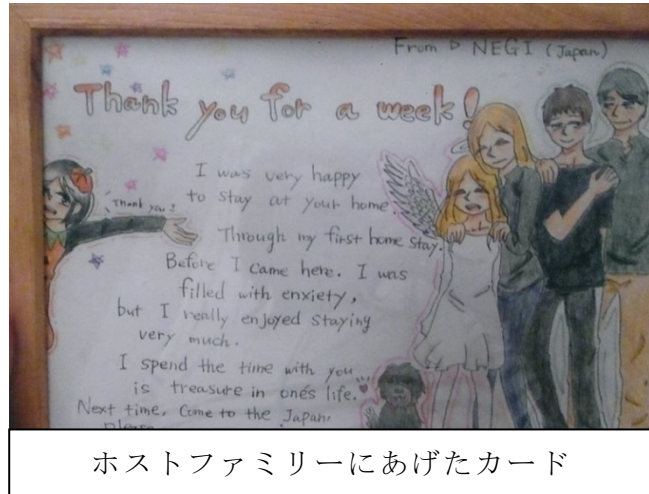
6日目も **CCHS** からスクールバスでボストンへ行きました。ハーバード大学では触ると頭が良くなるという銅像の左足を触りました。昼食は名物だというクラムチャウダーを食べました。帰ってきてからマクスウェルさんのお友達の家へ行き、そこで習字で名前を書いてあげたらすごく喜んでくれました。



ボストンの街中で

7日目、この日はアメリカ独立戦争が始まったとされるオールドノースブリッジへ行きました。私は最近世界史に興味があるので本当に感動して、来て良かったと思いました。小説で有名なウォールデン湖は水面がキラキラしていて大沼みたいななあと感じました。

8日目、ホストファミリーとお別れの日。早起きして荷物をまとめると自然と涙がこぼれてきました。こっそり準備していたカードをあげたらとても喜んでくれました。何度もハグをしてバスが見えなくなるまで、ずっと手を振ってくれました。1週間は本当にあっという間でしたが忘れられない思い出になりました。次



ホストファミリーにあげたカード

は英語をペラペラに話せるようになってから会いに行きたいと思います。そのあとバスでNYに向かいました。泊まったウェリントンホテルは年末のカウントダウンで有名なタイムズスクエアの近くで建物が高くて人が多くて驚きました。セントラルパークは人工とは思えないくらいキレイな公園でロックフェラーセンターからNYを上から見た時は言葉にできないくらい感動しました。世界の会議が行われる国際連合本部ビルでは192か国の国旗が並んで掲げられていて圧倒的でした。

9日目、朝から部屋のキーが壊れ、閉め出されるハプニングもありましたがNYのシンボル、自由の女神を見に行きました。想像通り大きくてすごい存在感でした。その後チャイナタウンで昼食をとり、忘れてはいけないあの事故が起きてしまったグラウンドゼロへ行きました。ビルがあった所に大きな噴水が2つあり犠牲者の方々の名前が彫られていました。そこに近づくにつれ違う世界みたいに空気が変わって、静かに水の音が響いていました。私はあの事故が起こったときまだ生まれていませんでした。でも当時のお話を聞き、こんな事が二度と起こらないよう心から願いました。その後もいろいろ買い物をしたりしてアメリカで過ごす最後の日を楽しみました。

翌日、集合時間の30分前に起きたり、バスが遅れたり色々ありましたが、日本に帰ってきました。行く時より時間があっという間に過ぎて驚きました。

11日間、本当に楽しい思い出しかありませんでした。このような貴重な体験ができたのは杉原団長さん始め、たくさんの方々のおかげです。ありがとうございました。また、自分の力の無さを痛感できた研修でもありました。コンコードの皆さんが優しくしてくれるたび自分の気持ちを伝えられないもどかしさを感じました。これからはもっと勉強をしてこの経験を未来の糧にしていきたいです。